



日本知的財産仲裁センター第22回シンポジウム

主催：日本知的財産仲裁センター（JIPAC）

知財調停の勘所

～ライセンス契約模擬調停を素材に～

昨今、知財紛争の裁判外での紛争解決が注目を浴びつつあります。

例えば、当センターの行う知財調停もその一つです。もっとも知財調停は、ユーザーとして想定される企業、弁護士及び弁理士には、その有用性が十分認知されているとは言えない状況です。そこで、こうした「知財調停の活用」について考える機会になればと考え、当センターでは、本シンポジウムを企画いたしました。

まず、第1部では、基調講演として、交渉学の第一人者である一色正彦先生から、紛争収束のための実務的・実践的な観点から交渉セオリーの活用法等についてご講演いただきます。

第2部では、2019年8月に大阪で開催した当センターのシンポジウムで上演いたしました模擬調停（寸劇）を再演いたします。大阪でもご好評を頂戴した本寸劇を通じ、ご参加の皆様の知財調停に関するご理解を深める一助としていただければ幸いです。

2020年

2月20日（木）

【会場】弁護士会館2階 講堂クレオABC

東京都千代田区霞が関1-1-3

13時～15時50分（12時30分受付開始）

【入場無料・定員300名（先着順）*一般の方も是非ご参加ください】

ご挨拶 下田 一弘（日本知的財産仲裁センター 運営委員長） 13時～13時10分

第1部 基調講演 13時10分～14時

テーマ：「ライセンス契約交渉における交渉学の活用」

講師：一色 正彦 氏

【金沢工業大学（KIT）大学院 イノベーションマネジメント研究科 客員教授】

第2部 模擬調停（寸劇） 14時15分～15時45分

テーマ：「ライセンス契約の模擬調停～日本知的財産仲裁センターを利用した紛争解決～」

出演：日本知的財産仲裁センター関西支部運営委員会

調停人：井上 周一 運営委員， 田中 米蔵 支部長

事件管理者：上羽 秀敏 運営委員

申立人：小池 眞一 運営委員， 竹原 懋 運営委員

被申立人：前田 健吾 運営委員

申立人代理人：塩田 千恵子 運営委員長， 千原 清誠 運営委員

被申立人代理人：辻村 和彦 副支部長， 井崎 愛佳 運営副委員長

ナレーター：中野 睦子 運営委員

脚本その他：田上 洋平 運営委員， 細井 大輔 運営委員

総括 市村 直也（日本知的財産仲裁センター センター長） 15時45分～15時50分

【会場】 弁護士会館2階 講堂クレオ ABC
東京都千代田区霞が関1-1-3

【参加費】 無料

【お問合せ先】 〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-4-2 弁理士会館1階

日本知的財産仲裁センター事務局 TEL: 03-3500-3793

E-mail: jimu@ip-adr.gr.jp URL: <https://www.ip-adr.gr.jp/>



【申込方法】 2020年1月6日~2月6日の間にお申し込みください!

定員になり次第、締め切らせていただきます(申込期間中に定員に達した場合ホームページで告知します)。お申込受付後、お申込方法に応じて入場券をお送りします。当日印刷してご持参ください。

なお、2月6日以降にキャンセルされる場合、当センターへのご連絡は不要です。

申し込みはこちらから・・・

※一般の方もぜひご参加ください!



<http://www.benrishi-navi.com/f/?id=a765&type=1>

上記 URL へアクセスし、申込フォームに必要事項を入力の上、送信ボタンを押してください。入場券が返信されます。

当センターのホームページ(<https://www.ip-adr.gr.jp/>)からも、お申し込みできます(※電話・FAX・メールでの受付は行っておりませんので、予めご了承ください。)

日本弁理士会会員の方へ

本シンポジウムは、日本弁理士会継続研修の選択科目の単位認定申請中です。選択科目として単位が認定された場合、遅刻(15分以上)早退、中座をされると単位は認定されません。また、この単位取得は、弁理士以外の方の申込はできず、代理受講も認められません。取得単位は、2.5単位を予定しております。

※受講後の単位取得手続きに関するご質問は弁理士会へお問合せください。

個人情報の取扱い

この参加申込書にご記入いただいた個人情報は、このシンポジウムの運営に関する事務(参加人数把握、受付業務、受講管理)のみに使用致します。ご記入いただいた個人情報は、当センターのプライバシーポリシーに基づき管理します。

<http://www.ip-adr.gr.jp/privacy-policy/>